

## 第20回国際日本文学研究集会

(敬称略)

- 1995年12月26日 国際日本文学研究集会委員会  
第20回国際日本文学研究集会企画、募集要項の決定。
- 1996年 8月 8日 国際日本文学研究集会委員会  
研究発表応募者審査、プログラム決定。
- 1996年11月 6日 館内打合せ会議  
集会進行の細部打合せと決定。
- 1996年11月 7日 国際日本文学研究集会第一日目  
開会あいさつ 佐竹昭廣  
研究発表  
金粉淑 南二淑 Lioudmila ERMAKOVA  
座長 今西祐一郎  
Rein RAUD Adam KABAT Jacqueline PIGEOT  
座長 松平進  
レセプション
- 1996年11月 8日 国際日本文学研究集会第二日目  
研究発表  
林嵐 Maria De Prada Vicente 張建明  
座長 谷川恵一  
公開講演  
平岡敏夫  
Francine HÉRAIL  
閉会の辞 松野陽一
- \* 研究集会参加者 131名 (うち海外より55名)

参加者名簿

List of Participants

(氏 名)	(現職名又は所属機関)	(専 攻)
安達 秀雄	安達建築設計事務所	近世文学
相田 満	国文学研究資料館助手	和漢比較文学
AMANN, Kotrin	大学生	日本文学
青山 静子	シドニー大学大学院生	比較文学
浅見 和彦	成蹊大学教授	中世文学
浅野 知信	大正大学大学院生	中古文学
馬場 俊臣	北海道教育大学助教授	日本語学
BURTON, William	ワシントン大学	近代文学
キャンベル, ロバート	国文学研究資料館助教授	近世文学
千葉 俊二	早稲田大学教授	近代文学
陳 暁 琴	東京学芸大学大学院生	近世文学
崔 明 淑	中央大学大学院博士課程	近代文学
CUMMINGS, Alan	早稲田大学大学院生	河竹黙阿弥 (歌舞伎)
DePRADA Vicente, Maria	福岡大学大学院生	近代文学
DODD, Stephen	ロンドン大学講師	近代文学
江戸 英雄	国文学研究資料館助手	中古文学
江口 季好	大田区教育委員会	古典の中の子供
遠藤 織枝	文教大学教授	日本語学
ERMAKOVA, Lioudmila	ロシア科学アカデミー極東文学科長	奈良時代文学と文化
FLAXMAN, Caroline	東京芸術大学	芸術
福田 秀一	国際基督教大学教授	中世文学
高 兵 兵	西北大学講師	和泉式部・平安時代の和歌

GUELBERG, Niels	早稲田大学講師 大正大学総合仏教研究所研究員	日本文学・思想史・日本語
早川 大祐	二松学舎大学学生	近代文学
林 克則	大正大学大学院生	中世文学
林 雅彦	明治大学教授	中世説話（絵解き）
辺土小枝子	早稲田大学大学院研修生	日本語・日本語教育
HÉRAIL, Francine	フランス国立高等研究院教授 国文学研究資料館客員教授	平安時代史の記録文学
平川 祐弘	福岡女学院大学教授	比較文学
平岡 敏夫	群馬県立女子大学長	近代文学
HONGSWADHI, Arphatchanee	新潟大学大学院生	日本文化・思想
細川 光洋	小澤書店	近代文学（谷崎潤一郎）
HULVEY 由美子	フロリダ大学助教授	現代女性文学・古典文学
黄 仁 庸	大正大学大学院生	中世文学
家井美千子	岩手大学助教授	平安時代散文・和歌
池田 Janet	バージニア大学助教授	中世文学
今西裕一郎	九州大学助教授	平安朝文学
今関 敏子	帝塚山学院大学助教授	日本文学
入口 敦志	国文学研究資料館助手	中世文学
石田 暁子	東京大学学生	近世文学
石黒 みか	龍谷大学大学院生	源氏物語
全 英 美	東京大学大学院博士課程	日本文学（俳諧）
KABAT, Adam	武蔵大学助教授	近世・近代日本文学・比較文学
神野藤昭夫	跡見学園女子大学教授	古典文学（中古・中世）
鹿島有希子	順心女子学園教諭	平安文学（源氏物語）
潟沼 誠二	北海道教育大学教授	近世・近代文学
金 粉 淑	東亜大学校副教授 国文学研究資料館客員研究員	中世文学

金 志 秧	中京大学	日本古典文学
金 美 亨	中央大学大学院生	近代文学
木村 朗子	東京大学大学院生	源氏物語
高 有 貞	お茶の水女子大学研究生	枕草子
小林ふみ子	東京大学大学院生	近世文学
小林 治	駒沢短期大学講師	近代文学
小池 正胤	国際基督教大学講師 プラハ国民美術館研究員	近世文学・近代初期文学
小山 弘志	国文学研究資料館名誉教授	中世文学
糸川 光樹	明治学院大学教授	上代文学
李 貞 熙	筑波大学大学院生	近代文学
李 濬 燮	東京大学大学院博士課程	江戸戯作
林 正	大学院生	現代文学（村上春樹）
林 嵐	東北師範大学講師 新潟大学大学院博士課程	近代文学（樋口一葉・芥川）
LUUHI DE HASEGAWA, Nina	東京外国語大学助教授	比較文学・比較文化
柳 嬉 承	大正大学大学院博士課程	中世文学
松田 存	二松学舎大学教授	中世劇文学・奈良絵本・お伽草子
松平 進	甲南女子大学教授	近世文学・演劇
松村 雄二	国文学研究資料館教授	中世文学（和歌）
松尾 陽一	国文学研究資料館副館長	中世・近世和歌文学
MELANOWICZ, Mikolaj	ワルシャワ大学教授	日本文学（近代）
緑川真知子		源氏物語
御子柴大介	城西大学女子短期大学部	古代仏教史・古代説話文学
室賀 和子	大正大学大学院生	中世文学
長島 要一	コペンハーゲン大学教授	日本近・現代文学
中井 珠子	白百合女子大学助教授	フランス語学
中村 純子	国文学研究資料館員	古典文学

中野真麻理	国文学研究資料館助手	中世文学
中山 直子	大正大学大学院生	中世文学
成田 樹計	大正大学総合仏教研究所	中世文学
南 二 淑	群山大学校講師	日本古典文学（中古）
野村 精一	実践女子大学教授	中古文学
岡 雅彦	国文学研究資料館教授	近世文学
大黒 貞明		古文書
大西 廣	国文学研究資料館教授	日本美術史
大嶋 仁	福岡大学教授	比較文学・比較思想
大島 眞木	東京女子大学教授	比較文学
大矢 直子	東京外国語大学学生	比較文学・文化（中南米）
大矢PARVULESCO, Marguerite-Marie	埼玉大学外国人教師	江戸時代漢詩
小沢 正夫	愛知県立大学名誉教授	日本文学（平安時代）
朴 昌 基	金北大学	近世文学
朴 銀 美	新潟大学大学院生	日本古典文学
PIGEOT, Jacqueline	パリ第七大学教授	日本古典文学
RAUD, Rein	ヘルシンキ大学教授	和歌
ROTERMUND, Hartmut	フランス国立高等研究院教授	日本宗教史・近世唱導文学
斎藤 修一	慶應義塾大学国際センター教授	日本語・日本事情教育
佐竹 昭廣	国文学研究資料館長	国文学
SCHNEIDER, Roland	ハンブルク大学教授	中世日本文学（職人歌合）・小歌
清田 文武	新潟大学教授	近代文学
関口今朝光		
徐 寅 錫	新潟大学大学院博士課程	日本古典文学（源氏物語）
SMITS, Ivo	王立オランダ学士院研究員 早稲田大学外国人研究員	中古・中世文学
祖父江有里子	日本女子大学大学院生	中世文学

STRIPPOLI, Roberta	学習院大学大学院生	中世文学
STYCZEK, Urszula	広島大学大学院博士課程	現代文学(原民喜・椎名麟三)
杉江真理子	大正大学大学院生	中古文学
孫 佩 霞	日本女子大学大学院博士課程	平安文学
鈴木 裕子	駒澤短期大学助教授	中古文学
鈴木 淳	国文学研究資料館助教授	近世和歌
立川 美彦	国文学研究資料館教授	古典文学
高橋 則子	明治大学大学院 東京都立芝商業高等学校教諭	近世文学・演劇
高山 鉄男	慶応大学教授	フランス文学
武井 協三	国文学研究資料館助教授	近世演劇
武川 栄一	国文学研究資料館管理部長	
谷川 恵一	高知大学助教授	近代文学
立松喜久子	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 教授・副所長	日本語学
枋尾 麗	ハーピスト	箏篋の研究
土田 節子	国文学研究資料館助手	中古文学
辻本 裕成	国文学研究資料館助手	中古・中世物語
戸部-HERBERT, Hitomi	Keele大学	近代文学
外村南都子	白百合女子大学教授	中世文学
鳥居フミ子	実践女子大学講師	近世演劇
TURZYNSKI, Angela	ロンドン大学	安部公房
内川 健二	長野県立大町北高等学校教諭	日本霊異記
VON HOFF Agnes	ドイツ語外国人教師	日本文学・ドイツ語・ドイツ文学
王 中 忱	岩手大学	中日近代比較文学
王 虹	東京学芸大学	近代文学
WATSON, Michael	明治学院大学助教授	中世文学
山田 昭全	大正大学教授	中世文学

山口 博	新潟大学教授	日中古代比較文学
由井 恭子	大正大学大学院生	中世文学
李 惠 燕	明治大学大学院博士課程	仏教説話・日本古代文学
尹 宝 竟	新潟大学大学院博士課程	日本語学（現代）
張 建 明	上海外国語学院助手 広島大学大学院博士課程	日本近代文学・中国現代文学
ZIEGLER, Paul	淑徳大学講師	日本近代文学

## 平成8年度国際日本文学研究集会委員（五十音順）

委員長 平岡敏夫（群馬県立女子大学長）

委員 今西裕一郎（九州大学文学部教授）

委員 谷川恵一（高知大学人文学部助教授）

委員 松平進（甲南女子大学文学部教授）

館内委員 大西廣（整理閲覧部長）、岡雅彦（文献資料部長）、武井協三（情報資料室長）、武川栄一（管理部長）、立川美彦（研究情報部長）、フランシーヌ・エライユ（客員教授）

### 編集後記

この会議録の編集にあたっては、「討議要旨」「セッション総合討議」の部分をテープから起こしています。発言は、なるべく全てにわたって収録したいと思っていますが、録音の状態によっては割愛せざるを得ない場合があります。御了解ください。

外国の方のお名前は、フルネームを記すと、たいへん長くなってしまうことがあります。たとえばアラブ・イスラム系の名前は、祖先を連ねたり出身地や宗派をも記すのが正式で、しかも日本の姓にあたるものはないのだと聞きます。各国で名前表記の習慣が異なり、御本人にとっては不本意な記し方となっている場合があるかもしれません。御容赦ください。

今回で国際日本文学研究集会は20回を重ねることができました。研究発表には年々、高度精緻なものが増えてきたように思われます。これは外国人による日本文学研究のレベルが、全体に向上している事を示すものなのでしょう。昨年度の講演で、アンドリュー・ガーストル教授が述べられたように、外国人による日本文学研究には、二つの方向がはっきりとしてきたようです。日本人研究者を陵駕するような精緻な実証研究と、外国人としての視点を重視する研究とです。つまり日本人と同じ土俵に乗ってする研究と、外側に立つことの有効性を生かそうとする研究です。ガーストル教授も述べられたように、これはどちらが良い悪いという問題ではないようです。ただ今後、日本文学の研究を進めようとする外国人の研究者には、この二つの方向の、意識的な選択が迫られるのだと思います。

講演や研究発表・討議の進化に対応して、この集会の形式も、より適切なものをもと模索しています。そしてこの集会から日本人研究者が瞳目するような、世界の文学研究者が注目するような研究が、どんどん出てきてほしいと願っています。（武井協三）